

# ボランティア情報紙

# ら・ぼ・ら

★「らぼら」とは、ラボ(研究所)とボラ(ボランティア)をつなげた造語です。

平成29年 4月号

発行 社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会

編集 あやせボランティアセンター

綾瀬市早川550 綾瀬市役所内

電話 70-3210 FAX 79-1812

E-mail: ayase-vc@ayase-shakyo.or.jp

※「らぼら」では、毎号ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの紹介をしております。

## <綾瀬城山ほたる保存会>

城山公園整備により、減少したホタルの保護活動を始めて15年。ゲンジホタルの飛翔時期である6月には、毎年1000人以上の鑑賞者が訪れ、親しまれる場になりました。養殖をせず、自然循環による保護を目指しておりますが、近年では生息数が減少傾向にあります。

昨年度から、生息地の人力での再整備を始めました。数年がかりの作業になりますので、皆様のご理解・ご協力・ご支援をお願いします。



## <あやせホームステイの会>

国際交流を推進するため、海外からの学生を中心に各家庭に受け入れてもらうための活動をしています。また、世界の文化を共有できる企画を実施し、人と人との繋がりを大切にする活動も進めています。

2000年4月から活動を始め、16年が過ぎました。国際化という言葉のみが独り歩きしないように、活動をしたいと考えています。

ホームステイさせるための広い部屋や語学能力がなくても大丈夫です。興味のある方は、ぜひ一緒に活動しませんか？

## <AIFA綾瀬国際友好協会>

AIFAあやせ国際友好協会は、1998年大和定住促進センター開設とともに来日したインドシナ難民に対応してできた綾瀬市のボランティア組織です。今はあらゆる差別のない人権を尊重する社会をめざし、国際化推進を進めています。その主な活動は次の通りです。

★国際化の推進：AIFAあやせ国際フェスティバル、毎年2月に開催。

海外文化の学習（過去14カ国、最近韓国）。

★国際交流：毎年3月に食文化国際交流や、8月に外国人のための盆踊りの講習会など。



## ❀ ボランティアセンターからのお知らせ ❀

### 1 毛布を集めています！

ボランティアセンターでは、年間を通して毛布を集めています。集められた毛布は、メッセージを縫い付けてアフリカに送ります。新品でなくても洗濯済みのもので十分です。ご家庭で不要になった毛布がありましたら、ボランティアセンターにご連絡ください。



### 2 ボランティアさろん

- (1) 日時 平成29年5月20日（土）午後2時から4時まで
- (2) 場所 綾北福祉会館2階
- (3) 内容 毛布にメッセージを縫い付け、アフリカにおける活動を毎年行っています。今回のさろんでは、その準備をします。



### 3 ボランティア活動保険の加入はお済みですか！？

万が一、ボランティア活動中に事故を起こしてしまったとき、事故にあってしまったときのため、保険に加入することをお勧めしています。活動中の事故、過失の補償に加え、活動場所への往復中の事故や熱中症、食中毒など幅広くカバーしています。

保険料は年度単位の掛け捨てですので、毎年度ご加入いただくことが必要です。今年度から綾瀬市社会福祉協議会の窓口で保険料の支払いができるようになりました。

※窓口では**おつりの用意がありません**。おつりのないようご用意いただくようお願いいたします。

詳しくは、ボランティアセンターまでお問合せください。



### 4 平成29年度ボランティアセンター体制の紹介です。



綾瀬市社会福祉協議会の内部事務分担の変更により4月から「あやせボランティアセンター」担当になりました高杉です。社協に勤務して3ヵ月しか経っておらず、分からないこともあります。皆様と一緒に良い活動をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ボランティアセンターは、担当職員1名、相談員2名の体制は変わりませんが、担当職員の入れ替えが行われました。これまで皆さまに大変お世話になり、誠にありがとうございました。新体制のボランティアセンターもよろしくお願いいたします（根本）。